

尾高京子 きんがの きょうこ 翻譯家。大正二年一月十五日東京生れ（一九四一）。

昭和八年京都府立第一高等女學校卒。社會學者尾高邦雄の妻。

譯書の、クーリッツ作『ケーティー』少女の家庭生活（昭和十二年

四月十日岩波書店）、ルース・ヅネデイクト『可文化の諸様式』（昭和

十二年六月十五日中央公論社）、マニング・ゴールズ作『殺人計画』

（昭和二十四年七月、二十日新潮社「新潮文庫」）等。

